



大震災状況シミュレーション訓練シナリオ（公共図書館版）

saveMLAK

- 発生日時：2013 年 11 月 27 日（水）10:00
- 発生場所：東北地方、図書館の所在地は宮城県仙台市（ココです！）。
- 発生内容：宮城県北部を震源とする直下型地震（M7.9）相当。各地の震度は以下の通り。

震度	地域（宮城県の主要部のみ記載）
震度 7	栗原市、登米市、大崎市
震度 6 強	<u>仙台市</u> 、富谷町、石巻市、気仙沼市、一関市、松島町、東松島市、塩釜市
震度 6 弱	名取市、岩沼市、川崎町、美里町、大衡村
震度 5 強	白石市、角田市、山元町、蔵王町、大河原町、柴田町

なお、津波の可能性は報じられていない。

- 訓練状況：
 - 図書館概況：単独の施設として都市部に立地する小規模な公共図書館（他に分館あり）
 - ◇ 職員数：5 名
 - 常勤 3 名、非常勤 2 名／館長（1）、司書（2）、カウンター担当（2 名）
 - ◇ 利用者数：20 名
 - ◇ 図書館蔵書規模：開架 2 万点、閉架 18 万点
 - ◇ 図書館面積：2000 平米（1 階 1200 平米、2 階 800 平米）
 - ◇ 図書館施設：2 階建て（築 45 年）※宮城県沖地震を前地とした耐震性を有さない
 - ◇ 図書館常備品：ヘルメット（3）、懐中電灯（2）、救急箱（1）、軍手（5）※事務室に常備

■ 進行状況：

時間	状況
9:30～10:00	オリエンテーション
10:00～10:30	発災時行動から館外への一次避難まで※アクション 2 回実施
10:30～10:40	一次避難後確認から防災センター報告まで
10:40～11:10	防災センター報告から安全エリアへの二次避難まで ※アクション 2 回実施
11:10～11:20	二次避難後確認から防災センター報告まで
11:30～12:30	休憩（ランチ）
12:30～14:00	書き出しによる振り返り
14:00～14:15	休憩
14:15～15:00	振り返りの共有（各班 3～5 分程度）
15:00～16:00	講師講評#1（含む質疑）：鈴木光
16:00～16:30	講師講評#2：岡本真



※アクションカードを引くことで、余震等の発生を考慮しつつ、アクションを発生させる。

- 班編成：
1 班 5 名（合計 4 班）
- 資料：
宮城県地図&モデル図書館写真：

